



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社 ウェッズ
 コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲妻 範彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 中尾 宏平

TEL 03-5753-8201

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日

2021年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	30,867	2.5	1,549	18.2	1,603	13.1	1,000	18.7
2020年3月期	30,108	7.5	1,311	22.9	1,417	24.1	843	151.3

(注) 包括利益 2021年3月期 1,177百万円 (36.2%) 2020年3月期 864百万円 (1.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	62.41		7.7	7.6	5.0
2020年3月期	52.58		6.8	7.1	4.4

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	21,535	14,668	62.1	834.31
2020年3月期	20,673	13,917	61.3	789.74

(参考) 自己資本 2021年3月期 13,380百万円 2020年3月期 12,665百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,158	1,215	625	4,930
2020年3月期	1,644	288	1,053	4,611

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		10.00		15.00	25.00	400	47.5	3.2
2021年3月期		10.00		12.00	22.00	352	35.3	2.7
2022年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00		31.9	

2021年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 2円00銭

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,600	0.8	200	6.0	230	0.5	115	2.0	7.17
通期	31,000	0.4	1,560	0.7	1,610	0.4	1,005	0.4	62.66

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	16,118,166 株	2020年3月期	16,118,166 株
期末自己株式数	2021年3月期	80,001 株	2020年3月期	80,001 株
期中平均株式数	2021年3月期	16,038,165 株	2020年3月期	16,038,165 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	22,506	3.9	1,274	34.9	1,336	29.6	910	33.2
2020年3月期	21,668	10.2	944	26.3	1,031	27.3	683	28.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	56.78	
2020年3月期	42.63	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	15,668	12,603	80.4	785.86
2020年3月期	14,648	11,980	81.8	747.02

(参考) 自己資本 2021年3月期 12,603百万円 2020年3月期 11,980百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
4. その他	17
役員の異動	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により期初より急激に悪化しましたが、緊急事態宣言解除後の第2、第3四半期連結会計期間はGDP成長率がプラスに転じ、回復の兆しも見られました。しかし感染者数が再び増加する中、第4四半期連結会計期間では1月に2度目の緊急事態宣言が首都圏等で発令されるなど、経済の回復が足踏みする状況となりました。

このような環境のなか、当連結会計年度の売上高は、特に自動車関連卸売事業の第3、第4四半期連結会計期間の販売が主力のアルミホイール等で増加したことで第2四半期連結累計期間までの減少を挽回したことにより30,867百万円（前期比2.5%増）と増収になりました。また、営業利益は1,549百万円（前期比18.2%増）、経常利益は1,603百万円（前期比13.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,000百万円（前期比18.7%増）と、それぞれ増益になりました。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連卸売事業	物流事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当連結会計年度	22,723	6,030	2,198	427	1,084	△1,597	30,867
	前連結会計年度	21,892	6,198	1,936	403	1,220	△1,543	30,108
セグメント利益又は損失(△)	当連結会計年度	1,231	198	29	40	49	△0	1,549
	前連結会計年度	895	319	35	△6	68	△0	1,311

①自動車関連卸売事業

自動車関連卸売事業の売上高は、22,723百万円となり前期比830百万円(3.8%)の増収となりました。これは主に中級アルミホイールや自動車用品等の売上が増加したことによります。セグメント利益は1,231百万円となり前期比336百万円(37.6%)の増益となりました。

②物流事業

物流事業の売上高は、第3、第4四半期連結会計期間において取引先の需要回復などにより増加しましたが、第2四半期連結累計期間までの減少を補うことができず6,030百万円となり前期比168百万円(△2.7%)の減収となりました。セグメント利益は労務費、経費等低減しましたが、198百万円となり前期比120百万円(△37.7%)の減益となりました。

③自動車関連小売事業

自動車関連小売事業の売上高は、自動車用品等の通販による販売が好調で2,198百万円となり前期比262百万円(13.6%)の増収となりました。一方で、セグメント利益は店舗での販売減少、また6月にバーデン安城店をジェームス安城店へリニューアルするための改装費用が発生したことなどにより29百万円となり前期比5百万円(△16.6%)の減益となりました。

④福祉事業

福祉事業の売上高は、ヘルパーやデイサービス収入の増加により427百万円となり前期比24百万円(6.1%)の増収となりました。セグメント利益は、増収に加えて修繕費の減少により40百万円となり前期比46百万円の改善となりました。

⑤その他

携帯電話代理店事業の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う営業活動への影響等で1,003百万円となり前期比130百万円(△11.5%)の減収、賃貸事業の売上高は、80百万円となり前期比6百万円(△6.9%)の減収となり、合わせて1,084百万円と前期比136百万円(△11.2%)の減収となりました。

セグメント利益は、携帯代理店事業においては6百万円の損失となり前期比21百万円の悪化となりました。また、賃貸事業55百万円の利益で前期比3百万円(6.0%)の増益となり、合わせて49百万円と前期比18百万円(△27.4%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における総資産額は21,535百万円となり、前期末に比べて862百万円増加しました。主たる要因は、物流事業の新拠点開設に伴い固定資産が増加した一方、商品在庫が減少したことによるものです。

(負債)

負債総額は6,867百万円であり、前期末に比べて112百万円の増加となりました。主たる要因は買掛債務が増加した一方、長期借入金が減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は14,668百万円となり、前期末に比べて750百万円の増加となりました。主たる要因は利益剰余金の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前期末に比べて318百万円増加し4,930百万円となりました。

なお、当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益及びたな卸資産の減少等の増加要因より、法人税等の支払額、売上債権の増加等の減少要因を差し引いて、2,158百万円の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出等により1,215百万円の減少になりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払い、長期借入金の返済による支出等により625百万円の減少になりました。

(参考) キャッシュ・フローの指標推移

決算年月	2019年3月	2020年3月	2021年3月
自己資本比率 (%)	64.2	61.3	62.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	51.5	34.4	39.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.3	1.3	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	260.7	666.3	339.9

※ 各指標は、連結ベースの次の財務数値に基づいて算出しております。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている借入金を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が始まり明るい兆しもありますが、3度目の緊急事態宣言が発令されるなど、個人消費への影響ははじめ先行きは依然不透明です。加えてアルミ地金価格の上昇等もあり、引き続き厳しい事業環境が続くものと予想されます。

このような状況下、自動車関連卸売事業では魅力ある商品開発、お客様に密着した営業活動などによる販売強化、物流事業では新拠点立上げに伴う効率化と新規顧客獲得等、各事業で収益改善への取り組みを進めてまいります。

以上により、次期の連結業績予想につきまして、売上高31,000百万円（前期比0.4%増）、営業利益1,560百万円（前期比0.7%増）、経常利益1,610百万円（前期比0.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,005百万円（前期比0.4%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際会計基準の動向について外部機関が主催するセミナーに参加するなど情報収集を行うとともに、実施に向けて様々な検討を進めていますが、適用時期は未定です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,901,423	5,050,338
受取手形及び売掛金	3,095,422	3,505,934
電子記録債権	126,842	178,577
商品	3,476,416	2,538,931
仕掛品	201,476	209,048
原材料及び貯蔵品	53,284	52,173
前渡金	219,000	124,764
デリバティブ債権	379,174	413,420
その他	346,816	391,107
貸倒引当金	△185	△267
流動資産合計	12,799,671	12,464,028
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,813,192	7,857,817
減価償却累計額	△3,999,300	△4,178,532
建物及び構築物 (純額)	1,813,891	3,679,284
土地	3,336,425	3,357,291
その他	1,661,601	1,496,989
減価償却累計額	△1,358,123	△1,157,207
その他 (純額)	303,477	339,781
建設仮勘定	712,934	—
有形固定資産合計	6,166,730	7,376,358
無形固定資産		
のれん	122,040	103,696
その他	80,560	60,659
無形固定資産合計	202,601	164,356
投資その他の資産		
投資有価証券	311,838	443,417
繰延税金資産	504,530	360,508
退職給付に係る資産	65,056	73,625
その他	629,912	659,240
貸倒引当金	△7,220	△5,696
投資その他の資産合計	1,504,118	1,531,095
固定資産合計	7,873,450	9,071,809
資産合計	20,673,122	21,535,838

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,151,004	2,464,432
短期借入金	276,496	266,440
未払法人税等	375,486	384,517
携帯電話短期解約返戻引当金	693	619
賞与引当金	217,490	201,494
役員賞与引当金	50,700	59,100
修繕引当金	54,000	—
その他	788,367	816,431
流動負債合計	3,914,238	4,193,036
固定負債		
長期借入金	1,855,440	1,722,000
繰延税金負債	12,242	7,242
修繕引当金	64,000	55,500
退職給付に係る負債	196,938	212,931
役員退職慰労引当金	155,984	116,859
資産除去債務	196,701	198,194
その他	359,578	361,884
固定負債合計	2,840,885	2,674,612
負債合計	6,755,124	6,867,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	845,913	845,913
利益剰余金	10,643,934	11,243,885
自己株式	△47,760	△47,760
株主資本合計	12,294,836	12,894,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,884	171,641
繰延ヘッジ損益	263,055	286,831
為替換算調整勘定	26,171	27,516
その他の包括利益累計額合計	371,111	485,988
非支配株主持分	1,252,050	1,287,413
純資産合計	13,917,998	14,668,190
負債純資産合計	20,673,122	21,535,838

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	30,108,259	30,867,230
売上原価	24,003,637	24,525,807
売上総利益	6,104,622	6,341,422
販売費及び一般管理費	4,793,505	4,792,182
営業利益	1,311,116	1,549,240
営業外収益		
受取利息	370	230
受取配当金	10,686	11,534
為替差益	473	632
保険解約返戻金	65,912	2,954
受取補償金	—	21,106
雇用調整助成金	—	10,915
その他	36,849	41,066
営業外収益合計	114,292	88,439
営業外費用		
支払利息	2,467	6,352
固定資産圧縮損	—	5,977
固定資産除却損	103	16,208
その他	5,588	5,564
営業外費用合計	8,159	34,102
経常利益	1,417,249	1,603,577
特別利益		
固定資産売却益	32,757	—
特別利益合計	32,757	—
税金等調整前当期純利益	1,450,006	1,603,577
法人税、住民税及び事業税	564,317	452,964
法人税等調整額	△72,658	88,182
法人税等合計	491,659	541,147
当期純利益	958,347	1,062,430
非支配株主に帰属する当期純利益	115,081	61,524
親会社株主に帰属する当期純利益	843,266	1,000,905

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	958,347	1,062,430
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44,081	89,879
繰延ヘッジ損益	△48,560	23,775
為替換算調整勘定	△1,084	1,345
その他の包括利益合計	△93,726	115,000
包括利益	864,621	1,177,430
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	749,587	1,115,786
非支配株主に係る包括利益	115,033	61,644

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	852,750	759,295	10,249,736	△47,760	11,814,020
当期変動額					
剰余金の配当			△449,068		△449,068
連結子会社株式の取得による持分の増減		86,617			86,617
親会社株主に帰属する当期純利益			843,266		843,266
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	86,617	394,197	—	480,815
当期末残高	852,750	845,913	10,643,934	△47,760	12,294,836

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	125,918	311,616	27,256	464,790	1,286,635	13,565,446
当期変動額						
剰余金の配当						△449,068
連結子会社株式の取得による持分の増減						86,617
親会社株主に帰属する当期純利益						843,266
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△44,033	△48,560	△1,084	△93,679	△34,585	△128,264
当期変動額合計	△44,033	△48,560	△1,084	△93,679	△34,585	352,551
当期末残高	81,884	263,055	26,171	371,111	1,252,050	13,917,998

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	852,750	845,913	10,643,934	△47,760	12,294,836
当期変動額					
剰余金の配当			△400,954		△400,954
連結子会社株式の取得による持分の増減					
親会社株主に帰属する当期純利益			1,000,905		1,000,905
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	599,951	—	599,951
当期末残高	852,750	845,913	11,243,885	△47,760	12,894,787

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	81,884	263,055	26,171	371,111	1,252,050	13,917,998
当期変動額						
剰余金の配当						△400,954
連結子会社株式の取得による持分の増減						
親会社株主に帰属する当期純利益						1,000,905
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	89,756	23,775	1,345	114,877	35,363	150,240
当期変動額合計	89,756	23,775	1,345	114,877	35,363	750,191
当期末残高	171,641	286,831	27,516	485,988	1,287,413	14,668,190

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,450,006	1,603,577
減価償却費	278,201	287,929
のれん償却額	18,343	18,343
保険解約返戻金	△65,912	△2,954
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,668	15,992
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△54,120	△39,125
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,408	△1,442
修繕引当金の増減額 (△は減少)	12,000	△62,500
携帯電話短期解約返礼引当金の増減額 (△は減少)	154	△74
賞与引当金の増減額 (△は減少)	836	△15,995
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,900	8,400
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	8,014	△8,568
受取補償金	-	△21,106
助成金収入	-	△10,915
有形固定資産売却損益 (△は益)	△32,757	-
固定資産除却損	103	16,208
固定資産圧縮損	-	5,977
売上債権の増減額 (△は増加)	968,735	△462,246
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△207,298	931,023
仕入債務の増減額 (△は減少)	△218,796	313,427
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	10,137	△12,661
前渡金の増減額 (△は増加)	201,700	94,236
未払消費税等の増減額 (△は減少)	45,107	59,705
未収消費税等の増減額 (△は増加)	-	△141,010
その他	△114,947	△7,201
小計	2,322,669	2,569,021
利息及び配当金の受取額	11,346	10,839
利息の支払額	△2,467	△6,352
法人税等の支払額	△687,373	△446,619
補償金の受取額	-	21,106
助成金の受取額	-	10,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,644,174	2,158,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△806,398	△1,448,317
有形固定資産の売却による収入	446,123	12,101
無形固定資産の取得による支出	△28,439	△6,300
投資有価証券の取得による支出	△598	△598
保険積立金の積立による支出	△23,189	△18,700
保険積立金の解約による収入	130,444	81,930
定期預金の預入による支出	△340,000	△220,000
定期預金の払戻による収入	340,000	390,000
その他の支出	△57,556	△55,443
その他の収入	50,729	49,606
投資活動によるキャッシュ・フロー	△288,886	△1,215,721

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△301,000	10,000
長期借入れによる収入	2,000,000	-
長期借入金の返済による支出	△71,108	△153,496
配当金の支払額	△449,508	△400,679
リース債務の返済による支出	△61,470	△55,431
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による 支出	△34,020	-
非支配株主への配当金の支払額	△28,981	△26,281
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,053,911	△625,888
現金及び現金同等物に係る換算差額	849	1,615
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,410,049	318,915
現金及び現金同等物の期首残高	2,201,373	4,611,423
現金及び現金同等物の期末残高	4,611,423	4,930,338

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車関連の卸売事業（含む高級アルミホイールの製造販売事業）を主たる事業とし、他に物流事業、自動車用品の小売事業、高齢者向けの複合福祉事業等を営んでおります。

したがって、当社の事業区分は、当社の内部管理上採用している区分をベースに、製品の種類・性質、販売市場の類似性を考慮し、「自動車関連卸売事業」、「物流事業」、「自動車関連小売事業」、「福祉事業」の4つを報告セグメントとしております。

「自動車関連卸売事業」は一般市販市場へのホイールを中心とした自動車関連商品の製造及び販売、「物流事業」は主に商品保管・荷役等の物流サービスの提供、「自動車関連小売事業」は一般消費者へのホイールを中心とした自動車関連商品の販売、「福祉事業」は高齢者向けの複合福祉サービスの提供を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場価格、販売量を勘案し、一般取引条件を参考に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	21,572,664	4,980,403	1,931,150	403,058	28,887,276	1,220,983	30,108,259	—	30,108,259
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	320,123	1,218,032	5,157	—	1,543,313	—	1,543,313	△1,543,313	—
計	21,892,787	6,198,435	1,936,308	403,058	30,430,590	1,220,983	31,651,573	△1,543,313	30,108,259
セグメント利益 又は損失(△)	895,092	319,537	35,084	△6,107	1,243,608	68,425	1,312,033	△917	1,311,116
セグメント資産	12,917,395	6,275,571	951,713	816,264	20,960,945	1,179,877	22,140,822	△1,467,700	20,673,122
その他の項目									
減価償却費	81,626	160,718	14,818	7,955	265,119	13,082	278,201	—	278,201
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	29,702	803,290	8,510	4,230	845,733	2,289	848,022	—	848,022

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額917千円及びセグメント資産の調整額1,467,700千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	22,308,567	4,848,962	2,197,740	427,469	29,782,739	1,084,490	30,867,230	—	30,867,230
セグメント間の内部売上高又は振替高	414,990	1,181,370	1,164	—	1,597,525	—	1,597,525	△1,597,525	—
計	22,723,557	6,030,332	2,198,904	427,469	31,380,264	1,084,490	32,464,755	△1,597,525	30,867,230
セグメント利益又は損失(△)	1,231,366	198,949	29,255	40,059	1,499,631	49,689	1,549,321	△80	1,549,240
セグメント資産	13,886,183	6,167,285	991,646	810,200	21,855,315	1,151,571	23,006,886	△1,471,048	21,535,838
その他の項目									
減価償却費	74,405	179,907	15,369	7,920	277,602	10,326	287,929	—	287,929
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	34,602	1,449,121	13,172	719	1,497,616	2,674	1,500,290	—	1,500,290

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額80千円及びセグメント資産の調整額1,471,048千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	合計
外部顧客への売上高	21,572,664	4,980,403	1,931,150	403,058	1,220,983	30,108,259

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	合計
外部顧客への売上高	22,308,567	4,848,962	2,197,740	427,469	1,084,490	30,867,230

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位 千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	18,343	—	—	—	—	—	18,343
当期末残高	122,040	—	—	—	—	—	122,040

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位 千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	18,343	—	—	—	—	—	18,343
当期末残高	103,696	—	—	—	—	—	103,696

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	789.74円	834.31円
1株当たり当期純利益	52.58円	62.41円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	13,917,998	14,668,190
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	1,252,050	1,287,413
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	12,665,948	13,380,776
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	16,038,165	16,038,165

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	843,266	1,000,905
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	843,266	1,000,905
普通株式の期中平均株式数 (株)	16,038,165	16,038,165

4. その他

役員の変動

【代表者の異動】

該当事項はありません。

【その他の役員の変動】(2021年6月24日付)

- ・昇任予定取締役
専務取締役 中尾 宏平 (現 常務取締役 経理部長)
- ・新任取締役候補
取締役 牛尾 理 (現 中央精機株 代表取締役社長)
- ・退任予定取締役
取締役 北爪 元哉